

～「関西空港水素ステーション」グループ見学のご案内～

次世代のクリーンエネルギーとして、いま注目されているのが**水素エネルギー**であり、その水素を燃料として電気や熱を生み出す装置が**燃料電池**です。燃料電池によって生み出された新たなエネルギーは、二酸化炭素（CO₂）や有害な排ガスも発生せず、エネルギー効率が高いことから地球温暖化対策に貢献するだけでなく、新たな産業振興策としても早期実用化・普及が期待されています。

このため、わが国では国家プロジェクト（JHFC）として、燃料電池及び水素の製造・貯蔵・供給の技術開発とともに、燃料電池自動車など燃料電池を用いた様々な機器と水素インフラの実証試験が行われています。

※JHFC：Japan Hydrogen Fuel Cell Demonstration Project 経済産業省が所管する水素・燃料電池プロジェクトの略称

◇ 関西空港水素ステーションのグループ見学を歓迎します

平成19年5月、関西国際空港㈱のご協力のもと、岩谷産業㈱・関西電力㈱が実証試験実施者として関西空港水素ステーションを建設し、運用を開始しています。関西国際空港でモニター走行をしている水素エンジン自動車等への水素充填を通じて、同ステーションの省力化やステーションに水素を供給する液化水素型移動式水素ステーション等の実証試験が行われています。

水素・燃料電池については、まだ社会的認知度が低く、特に産業振興の面からは多くの企業や試験研究機関に関心をもっていただき、コスト低減や耐久性・信頼性など多くの課題解決を図り普及を目指す必要がありますので、以下の要領にて関係者の見学を受け付けております。

見学要領

- ◇見学対象者 企業・官公庁・学校・試験研究機関の職員
- ◇見学定員 3名様以上～10名まで（これより多数の場合は、時間をずらせて班分けの対応となります。）
- ◇所要時間 約1時間
- ◇見学可能日時 毎月第3木曜日、午前10時～午後3時までの間（※祝祭日と年末年始は休み）
- ◇見学申込み 見学は無料ですが、事前申し込みが必要です。
- ◇交通アクセス 空港ターミナルバス前からポートターミナル行きの島内連絡バスが便利です。
- ◇申し込み先 岩谷産業㈱ 水素エネルギー部
※電話 077-582-3775、Eメール: awazu@iwatani.co.jp 〈担当：粟津（あわづ）〉

